

第12回FDフォーラム

11月29日午後4時から521講義室で、中部大学FD推進委員会主催の第12回FDフォーラムが開催された。テーマは「高大教育連携を考えよう その2 — 併設校との連携を中心として —」。



山下興亜学長のあいさつに続き、「最近の高校生像と中部大学第一高等学校の教育課程」をテーマに、中部大学第一高等学校の須田剛教頭が実情報告を行った。須田教頭ははじめに、最近の高校生に関わる報道などを挙げながら学力低下や暴力の問題に迫り、「子どもたちを育てていくのは教育の責任。時代の責任ではない」と話した。次に、中部大学第一高等学校の教育課程を報告。その中で、大学教育との接続について「さらに連携が深まっていくことに期待したい」と語った。

続いて外国語教室主任の野田恵剛教授から「中部大学における入学直後の語学教育の現状」、大学教育研究センター副センター長の大門正幸教授から「各学科等の入学前教育に関するアンケート調査結果報告」があり、その後参加者による総合討論が行われた。